

令和元年度日下地域ケアプラザPDCAシート_公表用
(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

日下の地域にケアプラザが開所して18年目を迎えました。この間に少しずつ住民も入れ替わり、子育て世代が少しずつ増えている一方で、高齢化もすすんでおり、独居や高齢者世帯も増えてきています。ケアプラザを活用している住民の中には、子育てが終わったお母様方や、サークルや自主事業を通じてつながりを持った住民のみなさまが、地域活動に積極的に参加するようになってきています。また、そのような地域住民を通じて、更に地域の自主的な活動の創出や見守り・支え合いの意識が芽生えつつあります。
このような地域住民の持つ力を公平中立な立場から、地域交流・生活支援・地域包括支援センター協働で支えて行く方針です。

新規	継続
----	----

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	各部門、各事業で活用できるケアプラザ独自のアセスメントを検討します。
--------------------------	-------------------------------------	------------------------------------

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	部屋利用団体の情報の精査を改めて行い、他部門と共有する事で新たな活動団体の登録や稼働率に繋げていきます。
--------------------------	-------------------------------------	--

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	エンディングノートの啓発の為講座を開催します。
-------------------------------------	--------------------------	-------------------------

<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	元気づくりステーション・サービスB(横浜市介護予防・生活支援サービス補助交付事業)や地域のサロン等を含めたインフォーマル情報シートを用いて情報提供をする機会をつくります。
-------------------------------------	--------------------------	---

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	各地域に出向き介護予防普及強化事業を開催します。
--------------------------	-------------------------------------	--------------------------

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和元年度日下地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	公設の施設として、住民、地域団体、事業者等に対し公正中立な立場で業務にあたります。特に相談に関わる介事業業においては、相談者の意志を尊重した事業所の選択を心掛け、事業所の一覧を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が分かるよう対応します。	・ヒヤリハットに取り組み、また職員全員でその事例を共有することによって大きな事故に結びつかないよう努めます。 ・個人情報漏えい防止チェックシートを活用し、職員意識を高めるために年度当初に職員研修を実施します。 ・個人情報に該当する書類を外部に発送する際(FAX、郵便物)は必ず複数体制で作業、確認を行い、漏洩防止に努めます。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・三職種で担当者会議に積極的に参加する。 ・評価結果等を確認し継続的な関与をする。 	(1)関係機関と連携、協働を推進し、地域に根ざした支援が出来るよう専門職としての役割、責任を果たし地域の皆様から信頼され、必要とされるケアマネジャーを目指します。 (2)ケアマネジャーとしての質の向上を図り、利用者の望む生活に添ったケアマネジメントの提供が出来るよう努めます。										
職員体制	管理者(常勤兼務) : 1名 看護師(常勤兼務) : 1名 主任ケアマネジャー(常勤兼務) : 1名 社会福祉士(常勤兼務) : 1名	管理者(常勤兼務) : 1名 ケアマネジャー(常勤兼務) : 1名 ケアマネジャー(常勤専従) : 3名										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	生活とリハビリの理念の基、寝たきり・閉じこもりを作らない取り組みをします。	生きがいをもち、いつまでも元気に楽しい在宅生活が送れるように支援します。
実施体制	【実施日数】週 6 日 【提供時間】9:30~16:30 【定員】42名	【実施日数】週 6 日 【提供時間】9:30~16:30 【定員】42名
実費負担	1割負担分【1回あたり】 2割負担分【1回あたり】 (要介護1) 691 円 1382 円 (要介護2) 815 円 1631 円 (要介護3) 946 円 1893 円 (要介護4) 1075 円 2150 円 (要介護5) 1204 円 2409 円 ●食費負担 750円【1回】 ●入浴加算 53円【1回】 ●個別機能訓練 I 加算 49円【1回】 ●サービス体制強化加算 I (イ) 19円【1回】 ●中重度者ケア体制加算 48円【1回】 ●生活機能向上連携加算 107円【1月】 ※生活機能向上連携加算は個別機能訓練 I を利用していない方は、214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算 (I) が付きます。	1割負担分【1月あたり】 2割負担分【1月あたり】 (要支援1) 1765円 3530円 (要支援2) 3620円 7240円 ●食費負担 750円【1回】 ●サービス体制強化加算 I 77円(要支援1)【1月】 ●サービス体制強化加算 I 154円(要支援2)【1月】 ●生活機能向上連携加算 214円【1月】 ※ その他、利用実績に応じて介護職員処遇改善加算 (I) が付きます。
職員体制		
利用者実績 (人)	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

平成31年度「日下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	17,168,717		17,168,717		17,168,717	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理充充分)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	3,990,000		3,990,000		3,990,000	
その他 (提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	21,158,717	0	21,158,717	0	21,158,717	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,720,000	0	10,720,000	0	10,720,000	
本俸	7,870,000		7,870,000	0	7,870,000	
社会保険料	1,025,000		1,025,000	0	1,025,000	
手当計	1,529,000		1,529,000	0	1,529,000	
健康診断費	20,000		20,000	0	20,000	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	0	6,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	270,000		270,000	0	270,000	
その他			0	0	0	
事務費	900,000	0	900,000	0	900,000	
旅費	10,000		10,000	0	10,000	
消耗品費	270,000		270,000	0	270,000	
会議費			0	0	0	
印刷製本費	20,000		20,000	0	20,000	
通信費	140,000		140,000	0	140,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	0	60,000	
職員等研修費	20,000		20,000	0	20,000	
振込手数料			0	0	0	
リース料	50,000		50,000	0	50,000	
手数料			0	0	0	
地域協力費	10,000		10,000	0	10,000	
その他	120,000		120,000	0	120,000	
事業費	1,192,000	0	1,192,000	0	1,192,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算・指定額
指定管理料充当 事業	1,150,000		1,150,000	0	1,150,000	
管理費	7,295,000	0	7,295,000	0	7,295,000	
建築物・建築設備点検			0	0	0	
光熱水費	4,000,000	0	4,000,000	0	4,000,000	
電気料金	4,000,000		4,000,000	0	4,000,000	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	1,861,000		1,861,000	0	1,861,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算・指定額
機械警備費	370,000		370,000	0	370,000	
設備保全費	590,000	0	590,000	0	590,000	
空調衛生設備保守	400,000		400,000	0	400,000	
消防設備保守	60,000		60,000	0	60,000	
電気設備保守	85,000		85,000	0	85,000	
害虫駆除清掃保守	45,000		45,000	0	45,000	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費			0	0	0	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
公租公課	1,051,717	0	1,051,717	0	1,051,717	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税	1,051,717		1,051,717	0	1,051,717	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
二一ス対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	21,158,717	0	21,158,717	0	21,158,717	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入			0	0	0	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	0	0	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0		0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0		0	

**平成31年度「日下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞**

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	24,032,667		24,032,667		24,032,667	横浜市より
指定管理料（介護予防）	152,400		152,400		152,400	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000		5,792,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）			0		0	
収入合計	29,977,067	0	29,977,067	0	29,977,067	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,540,000	0	25,540,000	0	25,540,000	
本俸	18,125,750		18,125,750		18,125,750	
社会保険料	3,000,000		3,000,000		3,000,000	
手当計	3,820,000		3,820,000		3,820,000	
健康診断費	15,000		15,000		15,000	
勤労者福祉共済掛金	29,250		29,250		29,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	550,000		550,000		550,000	
その他			0		0	
事務費	430,000	0	430,000	0	430,000	
旅費	40,000		40,000		40,000	
消耗品費	50,000		50,000		50,000	
会議随費			0		0	
印刷製本費	25,000		25,000		25,000	
通信費	201,000		201,000		201,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費			0		0	
図書購入費	12,000		12,000		12,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000		50,000	
職員等研修費	40,000		40,000		40,000	
振込手数料	2,000		2,000		2,000	
リース料			0		0	
手数料			0		0	
地域協力費	10,000		10,000		10,000	
その他			0		0	
事業費	2,020,000	0	2,020,000	0	2,020,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	930,000		930,000		930,000	
指定管理料充当 事業（介護予防）	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当 事業（生活支援）	309,000		309,000		309,000	予算：指定額
管理費	1,952,000	0	1,952,000	0	1,952,000	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	1,050,000	0	1,050,000	0	1,050,000	
電気料金	1,050,000		1,050,000	0	1,050,000	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	340,000		340,000		340,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	9,000		9,000		9,000	
設備保全費	363,000	0	363,000	0	363,000	
空調衛生設備保守	100,000		100,000		100,000	
消防設備保守	18,000		18,000		18,000	
電気設備保守	23,000		23,000		23,000	
害虫駆除清掃保守	12,000		12,000		12,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	210,000		210,000		210,000	
共益費			0		0	
その他	64,000		64,000		64,000	
公租公課	35,067	0	35,067	0	35,067	
事業所税			0		0	
消費税	35,067		35,067		35,067	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	29,977,067	0	29,977,067	0	29,977,067	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	0		0		0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0		0	自主事業経費
自主事業収支	0		0		0	

管理許可・目的外使用許可収入			0		0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0		0	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 日下地域ケアプラザ

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	9240		9240	20400		20400	79715		79715	4285		4285
	その他	395	0	395	160	0	160	1510	0	1510	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費			0			0			0			0
	事業・負担金収入			0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	その他	395		395	160		160	1510		1510			0
収入合計(A)	9635	0	9635	20560	0	20560	81225	0	81225	4285	0	4285	
支出	人件費			0	22700		22700	69980		69980			0
	事務費			0	1300		1300	8895		8895			0
	事業費			0	890		890	15955		15955			0
	管理費			0			0	3115		3115			0
	その他	7010	0	7010	200	0	200	800	0	800	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	7010		7010			0			0			0
				0			0			0			0
	その他			0	200		200	800		800			0
支出合計(B)	7010	0	7010	25090	0	25090	98745	0	98745	0	0	0	
収支(A)-(B)	2625	0	2625	-4530	0	-4530	-17520	0	-17520	4285	0	4285	

日下地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	ご近所茶話会	平成14年度～	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	主に独居、虚弱高齢者を対象とした、地域での仲間作り、介護予防、閉じこもり予防を目標とした交流の場を提供するサロン	毎月第4金曜日の午後5時に実施		
2	うたのいずみ	平成18年度～	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	歌を通しての高齢者の仲間作り、介護予防、地域との交流	講師のピアノ伴奏に合わせて、唱歌、童謡、懐かしの歌などを参加者で声を合わせて歌う。		
3	やさしいパン教室	平成18年度～	1 地域交流	5 地域		2 ね 発展させる	パン作りを通して世代間の交流を深める	地域のお住いの方に、家庭で簡単に作れる、基本のパンを教えていただく。		
4	男の夢路	平成27年度～	1 地域交流	7 その他		2 ね 発展させる	団塊世代の男性を対象とした講座「男の備学」が平成27年4月より自主化し継続している。男性の仲間作りと交流の場。	第1金曜日は講師を迎え料理教室を行っている。第3金曜日は自主的にウォーキングなどの計画をたて、仲間作りや、地域で活動することを目標に頑張っている。		
5	やさしい体操	平成15年度～	1 地域交流	1 高齢者		2 ね 発展させる	平成15年に行った転倒予防教室のOB会が発展し継続している。高齢者の介護予防、健康作り、交流の場として成り立っている。	高齢者でも無理なく行える体操教室。参加することが介護予防に繋がっている。		
6	おひさまクラブ	平成15年度～	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	母親の孤立を防ぎ、地域での仲間作りや、交流を進める。笹下南保育園の保育士や、ボランティアが母親の相談に乗り、母親の育児不安を解消する。	多目的ホールを開放し、親子が自由に遊んだり、母親同士でおしゃべりを楽しむ。地域の主任児童委員や子ども会役員、ボランティアなどの先輩ママが気軽に相談にものってもらえるように入ってもらおう。年数回は笹下南保育園の保育士さんにも参加してもらおう。最後にボランティアによるお楽しみ(手遊び、絵本など)を用意する。		
7	おひさま文庫おはなし会	平成15年度～	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	乳幼児や子ども、保護者に絵本の楽しさを知ってもらい楽しんでもらう。昔話や童謡わらべうたなどを通して日本文化を伝承する。	毎月第2火曜日に絵本の読み聞かせ、手遊び、童謡などを親子で楽しむ。終わってからも、絵本の紹介やおしゃべりなどの交流の時間をとる。欄		
8	公園で遊びましょう	平成18年度～	1 地域交流	3 乳幼児		1 優先的に取り	公園という野外での遊びを通して、親子の交流、仲間作りを支援する。室内のサロンに参加しにくい親子や年齢の高い子どもも参加できる。	笹下中央公園にて、公園遊びのボランティアがサポートしながら、親子で遊ぶ		
9	みんなのサロンぽかぽか	平成18年度～	1 地域交流	2 障害者		1 優先的に取り	地域の学齢期の障がい児の土曜余暇支援事業。学生ボランティアが関わり、同世代との交流を行う。	隔月の第4土曜日、午後13:30～		
10	わくわくカフェ	平成24年度～	1 地域交流	3 乳幼児		2 ね 発展させる	わくわくネットワークおたすけ隊のメンバーが中心になって、子育て中の親子が楽しめるようなミニ講座とカフェを開催。	毎月第4金曜日の午前中に実施		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	おひさま文庫	平成15年度～	1 地域交流	3 乳幼児		1 り優先的に取	ケアプラザの利用促進と情報コーナーの有効活用。絵本や本に親しんでもらう取り組み。	情報コーナーに戸塚図書館からの団体貸し出しを受けた絵本、小説、雑誌などを置き、貸出する。子どもがちょっと遊べるコーナーや、来館者が休憩できるスペースを提供。		
12	川の学校	平成22年度～	1 地域交流	5 地域		1 り優先的に取	地域の中央を流れる笹下川。昔のようなきれいな流れを取り戻し、子どもたちにふるさとの川を残そうと、有志による区民企画運営講座を、「日下地区福祉保健計画」の観点から支援し、事務局として参加。	笹下川について歴史や生息する生き物、自然環境などを子どもから高齢者までがいっしょに学び、フィールドワークを通じて交流する。		
13	おもちゃの病院	平成14年度～	1 地域交流	4 子ども		1 り優先的に取	おもちゃを大切に使うことで、子どもたちに物を大切にする気持ちを育てる。男性高齢者によるボランティア活動の支援。	壊れたおもちゃを、男性ボランティアのおもちゃドクターが、子どもの前で修理する。その場で直らない物は、入院して後日にお渡しする。会場にはプレイコーナーを設け、参加者同士が交流できるよう工夫している。		
14	わくわくちびっこ運動会	平成18年度～	1 地域交流	3 乳幼児		1 り優先的に取	地域の親子のネットワークづくり子育て支援	ケアプラザを利用する子育てサークルが中心となって、運動会を企画、一般の乳幼児にも呼びかけをして笹下中央公園で運動会を開催。		
15	夏のお話し会	平成16年度～	1 地域交流	3 乳幼児		1 り優先的に取	地域での親子の交流、仲間作り。絵本に親しむ機会を作る。	おはなしグループおひさまによる大型絵本読み聞かせ、パネルシアター、工作		
16	1歳児親子学級ありんこクラブ	平成16年度～	1 地域交流	3 乳幼児		1 り優先的に取	1歳児親子学級を通して育児支援と同年齢の子どもを持つ親子との交流と仲間作りを目的とする。	第1回開講式・オリエンテーション 第2回親子遊びと仲間作り 第3回「1歳児の心とからだ」 第4回おしゃべりタイム 第5回和食で子育て(食育) 第6回公園で楽しくあそぼう 第7回おくすりの話 第8回おいしいちゃん・おばあちゃんとの交流 第9回開講式・お楽しみ会		
17	笹下川クリーンアップ	平成22年度～	1 地域交流	6 事業者		2 るね 発展させ	地域福祉保健計画の一貫として、地域住民が笹下川の清掃に参加することで、地域の問題に気づき活動に参加するきっかけを作る。	住民ぐるみでの笹下川の清掃活動		
18	親子木工教室	平成22年度～	1 地域交流	4 子ども		2 るね 発展させ	道具の使い方を教える物を作る喜びを感じてもらおう。参加することで地域のひととの交流を持つ。	地域の子どもたちが親子で木工作品を作り、上大岡笹下職人の会の職人たちがその指導をする。		
19	冬のお話し会	平成16年度～	1 地域交流	3 乳幼児		1 り優先的に取	地域での親子の交流、仲間作り。絵本に親しむ機会を作る。	おはなしグループおひさまによる大型絵本読み聞かせ、パネルシアター、工作		
20	つるし雛祭り	平成15年度～	1 地域交流	5 地域		1 り優先的に取	近隣はもとより、遠方からも多くの方々が見学に訪れており、交流の場所また、デイサービスの利用者も、販売活動などを通して、楽しさや意欲を感じることができる。	つるし雛の展示と「つるし雛まつり」を開催し、手作り作品を多くの方々に見ていただくことで、ケアプラザを知っていただく機会や、製作者の意欲の向上、また、新たな参加者のつながりづくりの機会とする。		
21	たんぼぼ祭り	平成14年度～	1 地域交流	5 地域		1 り優先的に取	親子で遊びながら楽しく参加してもらおう事で、日頃接する事のない地域の人たちとふれあいの場を作り、地域の子供達や地域の住民の皆さんとの交流を深める。	自主活動団体の作品展示や福祉施設の方々の出し物を展示。		
22	大人の未来設計塾(下半期予定)	平成21年度～	(2と3) 6 共催	5 地域		1 り優先的に取	地域住民に対して高齢期を自分らしく過ごすために何が必要か、どのような情報を得ておくべきか考えてもらう機会とする。	講座の開催(相続、遺言、成年後見制度等)		
23	日野団地いきいき元氣塾	平成23年度～	2 包括	1 高齢者		2 るね 発展させ	地域の高齢者に対して介護予防、健康づくりに対する情報提供。	体力向上プログラムのOEB会、体操を通して、仲間づくりと健康維持のためのグループとして活動している。介護予防や健康に関する情報提供等行う。		
24	ふれあい広場	平成20年度～	2 包括	1 高齢者		1 り優先的に取	ケアプラザへの来所が困難な地域の集会場出張相談窓口の役割を担う	総合相談の受付、介護予防の普及啓発を実施		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	介護者の集い	平成24年度～	2 包括	7 その他		に1 取り 優先 組 み 的	在宅で要介護状態にある家族を介護している介護者が、日頃の介護について悩んでいる事、体験談等を話し共有できる場とする。また、日々の介護のヒントや情報を得られ介護者の精神的支援の場となる事、虐待防止になる事を目的とする。	介護者同士の交流会、介護者が知りたい内容に合わせて講座を開催。		
26	港南区若年性認知症の集い「みなとみな」	平成27年度～	2 包括	7 その他		に1 取り 優先 組 み 的	地域の「若年性認知症」への理解が深まり、相談・支援へ繋がりがやすくなるため、また支援者間のネットワーク構築の機会とする。	「若年性認知症の本人と家族の集い」を開催。		
27	南平台シルバー交友会	平成27年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	地域の高齢者に対して介護予防、健康づくりに関する情報提供、既存活動の充実を図る	介護予防・健康づくりなど様々な情報提供を行い資源開発・活動の充実・ネットワークの強化 毎月第2金曜、10:00～		
28	雑色いきいき体操教室	平成23年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	地域の高齢者に対して介護予防、健康づくりに関する情報提供。	体力向上プログラムの〇日会、体操や外出などを行い、仲間づくりと健康維持のためのグループとして活動している。介護予防や健康に関する情報提供等を行い、生活支援体制整備では資源開発・活動の充実・ネットワークの強化など介護予防の基盤整備に向け取り組		
29	雑色南高齢者サロン	平成27年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	地域の高齢者に対して介護予防、健康づくりに関する情報提供。	介護予防・健康づくりなど様々な情報提供を行い資源開発・活動の充実・ネットワークの強化 毎月1回第4日曜、13:30～		
30	すこやか茶話会	平成18年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	地域の高齢者に対して介護予防、健康づくりに関する情報提供。	介護予防・健康づくりなど様々な情報提供を行い資源開発・活動の充実・ネットワークの強化 隔月第3火曜、10:00～		
31	日下地区リハビリ教室	平成14年度～	(1と3) 5 共催	1 高齢者		に1 取り 優先 組 み 的	地域の中途障がい者、虚弱高齢者のための、リハビリと、地域での孤立を防ぎ、地域での仲間作りを進める。	介護予防・健康づくりなど様々な情報提供を行い資源開発・活動の充実・ネットワークの強化 隔月第3火曜、10:00～		
32	日下チェッカーズ	平成27年度～	(1と3) 5 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	平成27年に団塊世代の男性を対象とした講座「男の備学 防災編」が自主化、男性の仲間作りと地域とのつながり作りを進める。地域の新たな担い手と捉え地域活動の後方支援をしていく	防災の勉強会や防災啓発活動やボランティア活動に積極的に参加し地域でのネットワークづくりに努める 第2・第4土曜日9:30～		
33	日下知っとこモノづくり災害に役立つ「子どもモノづくり教室」	平成30年度～	(1と3) 5 共催	4 子ども		せ2 る ね 展 ら い さ	平成27年に団塊世代の男性を対象とした講座「男の備学 防災編」が自主化、男性の仲間作りと地域とのつながり作りを進める。地域の新たな担い手と捉え地域活動の後方支援をしていく	地域の子ども対象に防災啓発を後方支援、ランタン付きラジオ・万華鏡・災害時に工夫したいポリ袋クッキング 小学生3年以上を対象に8月11日に開催		
34	笹下ハイツ元気はつらつラジオ体操	平成29年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	住民の健康づくりや見守り活動などを目的にしたラジオ体操を実施することで近隣との繋がりが強化、孤立防止や防災に役立てる場づくりを支援。元気づくりステーションとして、介護予防に取り組み健康維持増進に努めている	ラジオ体操での健康づくり促進と地域のつながり強化 毎月第1・第3月曜日9:00～		
35	関ふれあいサロン	平成29年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	住民主体の会議から提案された居場所づくり、誰でも自由に参加できるサロンを開催することで孤立防止や見まもり繋がり地域が一体となってコミュニティの活性化を図ることを目的とする。元気づくりステーションとして介護予防、認知症予防にも取り組んでいる。	健康麻雀を通して介護予防 毎月第2・第4金曜 13:00～		
36	雀友会	平成30年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	徒歩圏内で集える健康麻雀サロンを実施し新たな地域住民の参加でコミュニティの活性化を図り、高齢者の介護予防、健康づくりを目指し見守り・孤立防止にも取り組む	健康麻雀を通して介護予防 毎月第2・第4金曜 13:00～		
37	虹の会	平成26年度～	2 包括	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	認知症の理解を深め、認知症予防の取り組みを生活の場で継続する事を学ぶ場とする。H28年度・元気づくりステーションとなる。	毎月第2・4金曜日 9:30～実施		
38	ハッピーばばスクール	平成30年度	1 流 域 交	5 地域		せ2 る ね 展 ら い さ	父親が育児を自分事と捉え、地域参加や地域との繋がりを促し、子育て世代との交流の足掛かりにしてみたい。	親子合同の外出イベントや防災・子育てに関する講座を実施予定。		
39	日下体操指導者養成セミナー	平成30年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	生活支援と包括で住民の健康意識の高まりや介護予防の要望に応えるために地域に不足している体操指導者・ボランティアの人材育成を目指した連続講座を開催、新たな担い手づくりや既存の体操教室での取り組みを支援し更なる介護予防の充実を図る	日下の体操指導者育成のため昨年度の講座を継続し実践編を実施予定、講師参加者日程調整中		
40	日下珈琲サロン和楽	平成30年度～	3 事業 体制 生活 整備 支	1 高齢者		せ2 る ね 展 ら い さ	徒歩圏内にある自治会館を地域の情報があつまる拠点として珈琲サロンを展開、住民の交流を通して孤立防止や防災に役立て高齢者の活躍や生きがいづくりの場とする	自由に入出りできる新たな交流の場珈琲サロンを開催 毎月第1・第3月曜日14:00～		
41	大人の未来設計塾共催 わたしが描く未来プラン	平成30年度～	(2と3) 6 共催	1 高齢者		に1 取り 優先 組 み 的	住み慣れた地域で自分らしく人生の最後まで暮らしたくられるよう、元気な時に自身の老い支度の対策を選択し情報整理することで、地域包括ケアのありかたを地域住民と共に考える機会とした	講座の開催(相続、遺言、成年後見制度等)		

番号	事業名	開始年度	事業 （1と2と3）	主な 対象者 1 高齢者	従たる 対象者	事業の 性質 に1 取り優 組先 み	事業目的	事業内容・実施時期	実施 回数	延べ参 加人数
42	ひした健康麻雀交流会	令和元年～	（1と2と3）	1 高齢者		に1 取り優 組先 み	自主団体の健康麻雀クラブから地域に広がった9つの健康麻雀サロンのチーム戦を開催し新たな住民が集って交流を深める機会とする。高齢者の介護予防、健康づくりを目指し見守り・孤立防止の取組とする	6月9日12:30～開催 50名の参加予定		
43	第4回日下健康フェスタ	平成28年～	（2と3）	1 高齢者		に1 取り優 組先 み	地域薬局・薬品会社・区・保健活動推進員と連携、介護予防の重点的な取組のなかで継続的にからだ測定を実施することで地域の健康づくりを促進	3月に開催 血管年齢とストレス測定 体脂肪・筋肉量・水分量測定 骨の強度測定		